

事業所名

合同会社 くじらぐも

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

2 月

14 日

法人（事業所）理念	共同・共感で笑顔と信頼の人の和を育む、育まれた和を広げ企業と地域会社の共存共栄。		
支援方針	スパーク運動療育の脳科学と発達心理学に基づいた考え方で作成したプログラムを提供し、子どものワクワク・ドキドキという感覚感情を刺激し、自己肯定感と自信を養う。保護者と地域の方々に療育活動への参加協力を積極的にお願ひし、利用児童だけでなく周りの大人も療育と事業所の社会的意義に対する理解を深められる場を設ける。未就学児はまず、ここでなら何をしても許される。受け入れてもらえるという安心感を持ってもらえるように表情・態度に細心の注意を払う。安心感を得られた状態でスパーク運動療育を基に人との関わり方を習得してもらう。		
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	入退室時の挨拶、手洗い、水分補給休憩、遊び道具の片づけ。座って通して振り返る時間を通して生活リズムを身につける。	
	運動・感覚	有酸素運動で脳の可塑性を高め、コントロール・バランス協調運動で遊びを通して感覚を磨き身体能力を高める。	
	認知・行動	対象に注意を向け、数字や時間などの概念を運動に結びつけて学習し、行動につながる感覚・感情・思考などにより認知過程の発達を支援する。	
	言語 コミュニケーション	自分の思いを相手に伝えたいという気持ちを高めるために表現できるように、遊びの中で気持ちや思いを言語・非言語で共有します。	
	人間関係 社会性	相手に関心を持つ、信頼関係を築く、気持ちを切り替える、自分の思いを伝えるなど遊びの中で感情を経験し発達を促す。	
家族支援	家族の思いに寄り添い必要に応じてアドバイスやペアレントトレーニングを行います。	移行支援	本人、家族、関係機関との連携を取り、就学、就労に向けた支援や必要に応じて会議を行います。
地域支援・地域連携	職業体験やイベントなどを通して地域と関りがもてるようにしていきます。	職員の質の向上	毎朝のミーティング、支援後の振り返り会議や研修を行います。
主な行事等	誕生日会、お花見、ハロウィン、クリスマス会、初詣、餅つき、豆まき、避難訓練		